

## 卒業おめでとうございます



令和4年度卒業式を3月13日に挙行了しました。新型コロナウイルス感染症のため、厳しい制限があった2年間でしたが、来賓や家族が見守る中、36名が無事に卒業式を迎え北森カレッジを巣立ちました。全道各地の自治体や企業・関係団体の皆さまには、在学中、インターンシップや地域見学実習の対応など多大なご支援とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

式典では、卒業証書授与に続き、成績優秀者として佐藤佐紀子さん、江頭功祐さん、小野アユミさんが学院長表彰を受賞し、来賓の北森カレッジ支援地域連携協議会 今津寛介座長(旭川市長)と北海道林業・木材産業人材育成支援協議会 有末道弘会長(北海道森林組合連合会代表理事長)からご祝辞を頂きました。

また、在校生代表の松浦実育さんの送辞を受け、卒業生代表の部屋希美さんが「これから進む道はそれぞれ異なるが、北森カレッジで学んだことや出会った人との関係を大切に、目標に向かって歩みながら、社会の一員として貢献していきたい」と力強く応じました。

卒業生には、北森カレッジで学んできた知識や技術を活かすとともに、共に過ごした仲間を大切にして、全道各地の林業・木材産業における新たなステージで活躍してくれることを期待しています。

## 担任からメッセージ



佐藤 祥太 先生  
(2年生担任)

2年生36名が、林業・木材産業の道へ進路を決断し卒業を迎えることができました。ご家族並びに各関係者の皆様方には、北森カレッジの教育活動にご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

2年生は、コロナ禍という異例の事態から学院生活がスタートしたこともあり、授業や各行事において不便で制約の多かった2年間でしたが、学院祭を含め充実した学院生活となるよう生徒自身も工夫し様々な活動に取り組みました。また、我々教職員もコロナ禍で試行錯誤しながらの運営が続きましたが大きな事故や怪我もなく教育課程を終えることができ安堵しているところです。

この先も同じ学び舎で過ごした仲間と励まし合いながら各地域で活躍されることを期待するとともに、卒業生それぞれが林業・木材産業という職業を通じて日々の生活が充実したのとなるよう教職員一同願っています。



# 写真で振り返る卒業生の軌跡

## 入学式(1年次4月)



緊張した面持ちで迎えた入学式。生徒達もそうですが、教職員も大変緊張していました。

## 天然林施業実習(2年次10月)



2年次では1年次に比べより専門的なテーマに挑戦しました。  
富良野市にある東京大学北海道演習林でICT機器による森林調査や、演習林で行っている「林分施業法」について学びを深めました。

## 伐木等業務に係る特別教育(1年次5月)



林業の現場では必須のチェーンソーを使用するための特別教育で、北森カレッジのカリキュラムの根幹をなすプログラムです。初めて触るチェーンソーに、興味半分恐怖半分の生徒達でした。

## 林業機械実習(2年次6月)



機械のメンテナンスから、グラブプル、ハーベスタ、フォワーダなどの高性能林業機械の操作を学びました。就職後、林業機械オペレータとなる生徒達には基本を忘れず、安全作業を心がけながらスキルアップしてほしいです。

## 地域見学実習(1年次4月~11月)



北海道の地域ごとに特色が異なる林業・木材産業の様子を体験できる地域見学実習。約半年をかけて全道を巡りました。泊まりがけの実習は、生徒達の親睦を深めるきっかけになりました。

## 森林経営実習(2年次1月)



2年間の学びの総決算ともいえる時期に行った森林経営実習。下川町と中川町において、各町の林業・木材産業の特徴的な取り組みを学びました。最後にはグループ討論を行い、意見をまとめて発表しました。

# 卒業生の就職先決定!

令和4年度卒業生について、下表のとおり、道内各地の林業・木材産業関係企業などへの就職が決まりました。

生徒達は、昨年3月の合同企業説明会、その後の最大3回の長期インターンシップ、企業訪問などで就職希望先を決め、北森カレッジの職業紹介事業などを活用しながら、就職活動を行い、就職を希望する生徒全員が無事、採用内定をもらうことができました。

振興局	企業数	求人数	就職数	企業等名
空知	7	12	3	堀川林業株式会社、北空知森林組合、矢田木材株式会社
石狩	11	25	2	厚田産業株式会社、一般財団法人北海道森林整備公社
後志	3	5	0	
胆振	1	2	0	
日高	7	14	3	三井物産フォレスト株式会社平取山林事務所、王子フォレストリー株式会社、ひたか南森林組合
渡島	6	12	4	北海道産株式会社、ほこだて広域森林組合、株式会社/ルキ、(前田)林業株式会社
檜山	1	4	2	株式会社細研林業
上川	20	32	9	有限会社竹内山林緑化農園、有限会社久保木材、株式会社ニチモク林産北海道、美瑛町森林組合、北日本木材株式会社、上川北留森林組合、昭和木材株式会社、士別地区森林組合、(西)木材(有限)会社
留萌	0	0	0	
宗谷	1	2	0	
オホーツク	13	25	3	国産産業株式会社、滝上町森林組合、江本木材産業株式会社
十勝	15	29	5	三井物産フォレスト株式会社常山山林事務所、更別森林組合、株式会社イエツネ林業、西十勝森林組合
釧路	7	9	1	高城林業株式会社
根室	4	6	0	
道外	0	0	0	
合計	96	177	32	※( )は学校を介さず就職したもので就職数に含まない

**〔令和4年度卒業生の進路決定状況〕**  
 就職率 100% (32人/32人)  
 進路決定率 97% (35人/36人)  
 ※令和5年3月末現在



## この1年間を振り返って

この1年間、引き続き新型コロナウイルス感染症に振り回され、生徒の感染による出席停止や一部の実習期間の短縮などもありましたが、概ね計画どおりカリキュラムを実施することができました。これも、長期と短期のインターンシップや地域見学実習をはじめとして、実習などに関する各地域の支援協議会や林業事業体のご支援・ご協力の賜物と考えております。ありがとうございました。

令和5年度につきましては、総合選択実習のコースの拡充や新たな集中科目の創設など、関係団体や生徒からの要望などを踏まえ、より生徒の能力の向上と専門性を高めるカリキュラムへと変更します。

今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



〔1年生 森林調査実習〕



〔2年生 森林路網〕

## フィンランドでEduCampを開催

1月10日から20日にかけてフィンランド共和国を訪問し、EduCamp（教育体験キャンプ）を初開催するとともに、令和2年（2020年）1月にリベリア林業専門学校と締結した「職業教育プログラム開発の連携に関する覚書」を3年間更新しました。

EduCampには、道内の林業・木材産業関係企業や道総研林業試験場、北海道庁のほか、学院からは生徒2名、教職員6名が参加。生徒は先進的な林業や林業教育を体験する機会を得ました。また、覚書の更新では、リベリア林業専門学校のEsa Karvinen（エサ・カルヴィネン）校長と北森カレッジの土屋禎治学院長が、覚書に署名しました。



〔生徒が電動シミュレータを体験〕



〔リベリアの教員の話聞く生徒〕

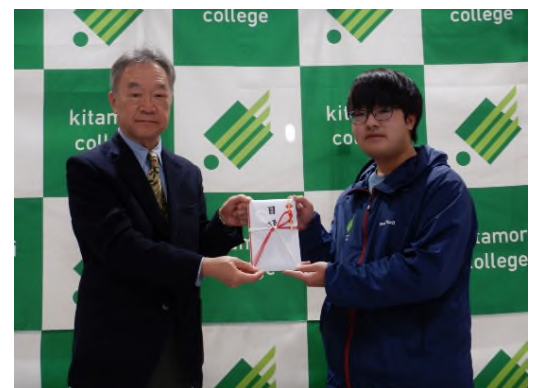


〔覚書の締結（更新）式〕

## 支援協議会から給付金が贈呈されました

3月7日に、北海道林業・木材産業人材育成支援協議会（有末道弘会長）の巻口代表幹事と須田事務局長が来校され、インターンシップなどに伴う交通費や宿泊費などに活用するため、総額188万円の給付金が贈呈されました。

贈呈式では、巻口代表幹事から生徒に対し「生徒の皆さんや新たな就労者にとって、仕事が楽しいと思ってもらえるよう、自走式下刈り機の開発に取り組むなど業界も努めている。みなさんの今後の活躍に大いに期待している。」と激励の言葉を頂きました。生徒代表の1年生富永大貴さんは「短期インターンシップを経験し、就業する業種や地域など徐々に就職に向けてのイメージを持ち始めた。長期インターンシップをはじめ道内の林業・木材産業企業への就職に向けて本格的に活動していきたい」と応じました。



〔右は富永大貴さん〕

## ■■■■■■ 北森会役員お疲れさまでした ■■■■■■

生徒達で組織された北森会（生徒会）は、昨年4月の「新入生歓迎会」に始まり、70名を超える「BBQ親睦会」や今年度初めて行った「北森祭（学院祭）」など沢山の行事を企画してきました。役員は、生徒達が充実した学校生活を送るために必要なことを最優先に考え、時には熱い議論を交わしながら、運営を行ってきました。

卒業式の前に開催された「2年生を送る会」では、豪華な食事を囲みながら、生徒同士が交流。最後の別れを惜しみながらも、2年生はエールを1年生は感謝を伝えることができた素敵な会となりました。数々の行事を運営してきた役員、一緒に盛り上げてくれた生徒達には感謝してもしきれません。



〔2年生を送る会での交流〕

## ■■■■■■ 第3期生 就職活動開始！ ■■■■■■

第3期生の就職活動に向けて、2月から求人票の募集を開始しました。3月末日時点で80社を超える求人をお願いしております。

3月14日には、生徒の就業のきっかけを作る合同企業説明会を開催し、74社にご参加いただきました。生徒達は、いくつものブースに伺い、真剣に話を聞くとともに、積極的に質問を行い、なかなか知ることのできない企業などの雰囲気や事業内容の詳細などを知ることができた有意義な説明会となりました。



〔合同企業説明会〕

今後は長期インターンシップを実施予定です。これまでの傾向ではインターンシップの受入先を就職先を選ぶ生徒が多く、重要な活動となりますので、受入について、ご協力をよろしくお願いいたします。

また、求人票は随時受け付けておりますので、ご提出をよろしくお願いいたします。

## ■■■■■■ 北森カレッジ第5期生募集について ■■■■■■

北森カレッジでは、道内外での学校説明会への出席をはじめ、オープンキャンパスの開催や首都圏でのPR活動を行ってきたところ、41名の出願を頂き、4月入学の第4期生は34名となる予定です。

今後は、学院説明会の開催など北森カレッジの魅力を広く発信し、第5期生の入学者確保に向けて取り組んで参りますので、ご支援よろしくお願いいたします。

また、令和6年度の生徒募集要項、学院説明会やオープンキャンパスの日程については、5月下旬までに北森カレッジのホームページにて公表いたしますのでご確認ください。



〔昨年7月開催のオープンキャンパス〕

### ■編集後記■

2年生のみなさん卒業おめでとうございます。北森カレッジ1年生の編集担当よりも先輩の2年生には教わることがたくさんあり、大変勉強になりました。これから先、肉体的にも精神的にも辛いことがあるかもしれませんが、無理せず北海道の林業・木材産業を盛り上げていってほしいです。

4月には、第4期生が入学し1年生は先輩となり、新たな1年が始まります。職員一同も気を引き締め、北森カレッジを運営していきますので引き続きよろしくお願いいたします。

「OGARU」とは

北海道の方言で「成長する」「大きくなる」という意味の言葉「おがる」です。北森カレッジの生徒や、北海道の森林が大きく成長する願いを込めています。

### ■■■■ 生徒の様子は こちらから ■■■■



発行

〒078-8381 北海道旭川市西神楽1線10号  
北海道立北の森づくり専門学院 教務課  
Tel(直通)：0166-75-6163 Fax：0166-75-6160